

**【2011年4月から2014年1月までに新規経口抗凝固薬を服用中に発症した脳梗塞のため当院脳卒中科で入院治療を受けた方へのお知らせ】**

課題名：＜新規経口抗凝固薬（NOAC）服用中に発症した脳梗塞についての実態調査・検討＞

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2011年4月から2014年1月の間に、NOAC（プラザキサ、イグザレルト、エリキュース）を服用中に脳梗塞を発症し当科で入院治療を受けた患者さんについて、症状や頭部CT・MRIの所見、血液検査、退院時の状態について検討する後方視的調査研究を実施します。

研究の実施期間は2014年2月20日（倫理審査承認日）から2016年1月31日の予定です。

1. 本研究は治療介入を行わない「観察研究」で、既存資料を用いた研究であるため、新たに人体資料は採取しません。また、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 研究に関してご質問のある方、情報の使用を承諾されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。情報は削除されます。（ただし研究結果についての論文発表後は削除する事が出来ません）。
3. 利益相反について：研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

問い合わせ先：脳卒中医学 臨床助教 山下眞史

電子メール：[stroke@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:stroke@med.kawasaki-m.ac.jp)

電話：086-462-1111（代表）（内線 27505）

FAX：086-462-1128（脳卒中医学研究室）